

自分自身を成長させる二学期に～学習の中期目標に～

◎【3年生】進路に関するカウントダウン〔～10月〕

2020/9/12	マーク模試(駿台・ベネッセ)まで……	後 17日
2020/10/17	記述模試(駿台・ベネッセ)まで……	後 53日
2020/10/24	全統記述模試(河合)まで……	後 59日
2021/1/16, 17	みんなの共通テストまで……	後 143日
2021/2/25	みんなの国公立前期入試まで……	後 183日

◎【1, 2年生】進路に関するカウントダウン〔～10月〕

2020/10/10	駿台全国模試(駿台)まで……	後 45日
2021/10/24	進研模試(ベネッセ)まで……	後 59日

◎二学期定期考査

10/7～9 中間考査 11/26～12/1 期末考査

3年生へ～先輩からのアドバイス～

「二学期のこの時期の体験談～過ごし方、勉強方法など～」

前号の「進路通信」を読んでもくれましたか？先輩達もこの時期、不安で辛くて…ということだったね。でも、それをどう乗り越えたか、それぞれが周りも頼りにしながら乗り越えていった。過去の先輩達にそれができたのだから、同じ環境で同じ学力のみんなができないはずがない。先輩からのメッセージ、第2弾です。

③(東京学芸大学 教育学部2年)

～メンタル編～

夏休みの終わり頃の模試や休み明けのテストの結果を受けて、「得意な教科は伸びたけど、苦手な教科は苦手なまま」という感覚がありました。あせりと同時にストレスもありました。「勉強から逃げたい、でも第一志望の大学に行きたい…」とぐちゃぐちゃな気持ちになったとき、私はよく大学のパンフレットを読んでました。パンフレットに載ってる学生って不思議ときらきらせてませんか？そんな姿を見ると、「私もこんな大学生になりたい、この大学に行きたい！」とより強く思い、やる気も復活しました。

それと、ひとりで賭けをしてました。「次の模試で〇〇点以上取れたら好きなアイス買う！」「〇〇点取れなかったら某歌手のニューアルバムを開封しない！」とか。自分にプレッシャーをかけつつ、勉強のやる気を出させてました(個人差があると思いますが)。

あとは、友達の支えもありました。私は同じ部活の友達と春休みに旅行に行く予定を立てていて、「みんなで受かって楽しく旅行行こうね！」と励まし合っていました。ひとりだと心が折れそうでも、友達と愚痴を言い合ったり相談し合ったりしてストレスを溜めすぎないようにしていました。

～勉強編～

多くの人が国数英と共に理社にも時間を割き始める頃だと思います。私も数学が苦手な多くの時間を割きたい気持ちもあったけど、数学を社会でカバーできるように、世界史や倫政の勉強時間もとるようにしていました。この時期にやっていたのは

○国語…苦手だった現代文中心。古典単語や句形の確認も週に3回くらいやっていた

○数学…塾や授業の復習中心、週末にセンター過去問を解き始めた

○英語…授業の予習復習中心、単語は継続してやっていた

○世界史…本腰を入れ始めた、毎日1～2時間くらい

○倫政…授業があったその日のうちに必ず復習

○生物・化学基礎…週末に思い出したかのようにそれぞれ1時間くらいやる程度、平日はやらなかった(せめて平日も5分はやるべきだった)



模試も増えてくると思います。判定は悪くても気にしすぎず、「そういうときもあるよな」と軽く流してました。志望校の合格まであと何点足りないのか、どの教科のどの単元が弱いのかを気にして結果を見てました。

④(東京外国語大学 言語文化学部フランス語専攻2年)

夏休み明けのこの時期、受験生は大きく2つに分けられると思うんです。一つは、夏休み自分なりにしっかり勉強できて自信をつけられた人。もう一つは、なかなか思うように勉強できず不安や焦りを一学期の頃以上に感じている人。多くの受験生は後者だと思います。幸いに、去年のこの時期、私は夏休み自分なりに勉強を進められたお陰で自信をつけられました。ただし、同時に一学期の時以上に不安や焦りも感じていました。

勉強というのは不思議なものでやればやるほど、わかることが増えれば増えるほど、わからないことが浮き彫りになってその存在感を増してくるのです。所謂、

「無知の知」です。ちょうど去年の今頃、私はこれに陥りました。夏休みあんなにがんばったはずなのに、

「あれもわからないこれもわからない、こんなじゃ受かりっこない」って。でもね、気づいたんです。こうやって心乱されて勉強に集中できない時間が本当にもったいないことに。だから、考え方を変えて、「あれもわからないこれもわからない、伸びしろしかないじゃん！」ってね(笑)。簡単なことですが、考え方をプラスに変えるだけで今まで自分で自分を追い詰めてしまっていたのがずいぶん気が楽になりました。同じような人がいたら試してみてください！



(裏面に続く)

二学期、勉強するにあたって私が一番気を付けたのは「科目のバランス」です。自分の志望校のセンター試験（今年度から「共通テスト」）と2次の配点に合わせて勉強時間をしっかり考えることが本当に大切です。さらに、夏休みが明けて授業が始まることで、恐らくみんな悩むのが自習時間の確保。夏休みは1日中自習に使えたのに、授業が始まって自習時間が大きく減ってしまう。私も学校が始まったこの時期、がんばっても平日7時間くらいしか自習時間がとれずかなり焦ったのを覚えています。

そこで私が考えたのは、隙間時間を有効活用することと勉強の"質"の向上です。授業前の朝は自習室に行き、10分休みに早弁してお昼休みは図書室や自習室で自習したり、電車をホームで待ってる時間とかぼーっとしがちな時間を見つけて常に勉強するのは効果的でした。



また、この時期の勉強内容としては英語は、ここから受験までは一通り全て覚えた単語や文法は忘れない程度に復習しながら長文問題を解きまくりました。リスニングは毎日意識して聞いていました(何かしながら)。私大の過去問も少しずつ解いてはいましたが、週末に模試が連続して思うように進められませんでした。思うように進められなくても、あまり悲観しすぎる必要はなくて、むしろ精神的にもキツイ時期だけどコンスタントに努力し続けられている自分を信じてそのまま自分のペースで頑張り続けることが大事です。

世界史は、この時期、絶望的でした。私は元々、日本史選択にする気まんまんだっただのを急遽世界史に変えたため1～2年次の世界史の記憶がゼロに等しく他の人よりスタート地点がかなり後ろでした。3年の夏休みも気合い入れて勉強しましたが、想像以上に大変で思うように進まず本当につらかったですし、わからないことが多過ぎて何度先生に質問したかわかりません。しかし、できることは目の前の知識を一つずつ頭に入れていくことだけでした。はじめは2次どころかセンターすら危ういレベルでしたが定期試験や模試ごとに知識の穴(だらけ)を埋めていき、うまく勉強のペースメーカーとして活用できました。

模試との付き合い方について少し書かせてください。「模試の結果で一喜一憂しないように」と、先生方から言われていると思いますがそれは本当にその通りなので信じてください。私が模試で初めてA判定をとれた時、私の手の届くところに外大(東京外国語大学)があるんだって感じ、とても嬉しかったんですね。次の模試で、油断も慢心もしたつもりはなかったのにD判定だったのを見た時はかなり動揺してどう勉強すればいいのかわからなくなってしまったんです。模試の結果で一喜一憂するなってこういうことかってその時やっとわかったんです。模試の判定で心が乱れて勉強のペースが崩れてしまうのは1番良くないことなんだなって。あくまで、模試は自分の弱点と位置を知りどこをどう勉強していくかを決めるための情報だから。

これからどんどん模試の数が増えて大変になると思うけど、わざわざ1日かけて受けるの

だから本番を意識して緊張感を持って臨み、模試の“復讐”(誤字じゃないよ、それくらいの意識で間違えたところは完璧に潰しておく)をしてひとつひとつ自分の力に変えていけるようにがんばるのがベストだと思います。

前女は心強い先生方ばかり、わからないことや心配なことがあったら迷わず相談すればいいと思います。

後から振り返った時に、受験期って勉強しかしてなかったのにとっても充実していたなって感じられるんです。それは、夢や目標に向かって本気でがんばっていたからだだと思います。みんなも将来、受験期を顧みた時に「大変だったけど充実していたなあ」と思えるように今を本気でがんばってみてください。

最後に、外大を目指している後輩達へ。外大を第一志望にしているってことは言語学や外国語、異文化や国際関係学に興味があったり将来はグローバルに活躍したいと思っている人が多いのかなと思います。私もそうです。そういう人にとってこの大学は日本でかなり充実していると思います。夢や目標の実現のためには、スタートラインに立たないと何も始まらないでしょ？そのスタートラインが入試であり、第一志望合格であり、外大入学であるなら、私にできることは「がんばられて応援すること」と「外大でみんなに会えることを楽しみに待っていること」だけです。がんばれ！

(次号に続きます)

保護者対象Web進路講演会 動画配信8/31まで

◎配信場所 前女ホームページの各学年のグループスペース
→URLをクリックするとYouTubeが開きます

◎内容(3本の動画【パワーポイントを使っての解説】)

- ①「卒業生進路状況」(約8分30秒)
- ②「在校生と卒業生の実態状況」(約14分30秒)
- ③「これからの大学入試とその戦略」(約41分)

◎その他 動画はYouTubeの「限定公開」で配信しています。前女保護者、生徒のみの限定公開です。リンクを張るなど、拡散はしないようよろしくお願いいたします。

企画中(日程調整中)・・・

①現役医師による講演会 9月下旬～10月中旬の放課後

1年生希望者対象。群馬大学の現役医師による講演と質疑応答

②前女OGとの進路懇談会(リモート) 9月中旬～下旬の夜

1,2年生希望者対象。今年はZoomを使ってやる予定です。